**２０２０年度**

＜ＪＡバンク中央アカデミー＞

全国研修のご案内（No.1570、1670、1800）

**「法務研修」**

　　～ 法務知識活用により実務対応力・異例事務解決力をアップさせる講座

* **利用者等からの多様なニーズに的確に対応できる専門知識やそれらを背景とする臨機応変な実務対応ができる能力を身に付けたい方。**
* **信連等で法務知識を必要とする推進・窓口・融資部署等で一定の経験を有する職員の方のご受講をお奨めします。**

**本研修につきましては、足下のコロナ禍の状況等を踏まえ、受講者が品川研修センターへ参集する必要のないオンライン研修にて実施いたします。**

○ 日程：（各回とも４日間）

（第１回）2020年10月27日（火）9:30 ～ 30日（金）16:00

（第２回）2020年12月 1日（火）9:30 ～ 4日（金）16:00

（第３回）2021年 2月 2日（火）9:30 ～ 5日（金）16:00

○ 受講方法

 ・ウェブ会議システム（「Webex」）を通じた受講

　 ○ 留意事項

・研修期間中は、農林中央金庫が配付したiPad端末の確保等、ウェブ会議システム（「Webex」）に接続できる環境をご準備いただきますようお願いいたします。

　・ウェブ会議システムによるオンライン研修の性格上、受講に際し不具合（回線トラブル・操作トラブル等）が発生する可能性があることをあらかじめご了承のうえ、受講をお申込みください。



* 研修のねらい（こんな時）

金融を取り巻く環境が大きく変化する中、金融機関職員には、利用者からの多様なニーズに応えられる専門知識とそれを背景とした臨機応変な実務対応が求められています。

本研修では、金融業務を行っていくうえで基本となる民法、商法や民事手続法のほか、コンプラ関連法令等についても、ポイント解説と事例研究を組み合わせることによって、金融法務への理解を深め、会内やＪＡ・ＪＦ等からの相談や指導ニーズに対応できる職員を養成することをねらいとしています。

* 想定する受講対象者

信連等で法務知識を必要とする推進・窓口・融資部署等の職員

（全国研修「金融法務基本」を受講済、もしくは同等の知識を有する職員）

* 考え方（研修の骨格）

第1回から、民法(総則、物権、担保物権、債権総論・各論、親族・相続)、会社法、手形・小切手法、訴訟関連手続法（債務名義、民事執行、民事保全等）、破産法、民事再生法、コンプライアンス関連法（個人情報、犯収法、反社排除等）の順に、事前配付テキストによる自宅学習と3回の集合研修（各4日間）での解説とゼミ方式による事例研究等により、金融法務を幅広く学んでいただきます。

* 関係者の声

（昨年のアンケートから）

○我々受講者のつたない発言を講師がしっかり拾ってくださり、しっかりホワイトボードに整理していただけたので、とても理解しやすかった。思考してアウトプットすることを繰り返すことで深い学びができた。

〇講師が重要な部分について何度も復唱することにより記憶に残りやすく、分かりやすい研修であった。

○難易度が高く、初日はやや心配になりましたが、日を追うごとに力がついてきたのを実感できた。

〇グループワークを中心に、自らが考える時間が多く非常に勉強になりました。

（田中講師から）

本研修は、事例を基にして受講生が順番に回答する形式（ソクラテス・メソッド）を取り入れており、主体的対話的な深い学びにより、金融法務の知識・考え方の向上を目指します。

また、使用予定テキストと合わせてレジメ等を利用して、法令の条文をひとつひとつ確認をしつつ、基礎的な知識の確認のための講義も実施します。

研修のなかでは裁判実務の考え方を紹介することを通じ、皆さんの理解が深まるような工夫もしています。

* 研修講師紹介

田中　貴一 （たなか　よしかず）

＜略歴＞　片岡総合法律事務所　弁護士　東京弁護士会所属60期

　　　　平成19年　弁護士登録　同事務所入所

平成25年～　東京弁護士会 金融取引部 事務局長

平成28年～　同事務所パートナー

令和2年～　日本大学法学部非常勤講師（金融法）

　　　　　銀行、証券、クレジット会社等からの法律相談、種紛争・訴訟への対応、ＡＢＬ関連業務、流動化関連業務をはじめ、企業取引に関する法律業務を行う。

* 研修プログラム（予定）

※各テーマは相互に関連し合うため、あくまで、目安となります。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | ＜第１回＞ | ＜第２回＞ | ＜第３回＞ |
| セッション名 | セッション名 | セッション名 |
| 【１日目】 |
| 9:30121317 | （9:00から接続対応） | （9:00から接続対応） | （9:00から接続対応） |
| ＜開講＞民法(総則)・意思能力（高齢者取引）・成年後見 | 民法(債権総論)・連帯債務・連帯保証・根保証契約 | （つづく）民法（相続）・相続放棄・限定承認 |
| （つづく）・代理（表見代理）・使者 | （つづく）・債務不履行、債権者代位・債権譲渡・債務引受 | ・遺言・遺産分割協議書・遺留分 |
| （17:00終了） | （17:00終了） | （17:00終了） |
| 【２日目】 |
| 9:30121317 | （つづく）・意思表示（法律行為） | （つづく）・表見的弁済受領権者への弁済・相殺 | （つづく）コンプライアンス関連法令等・信託業務・個人情報保護法・犯罪収益移転防止法 |
| （つづく）・消費者契約法・条件・期限・消滅時効 | （つづく）民法（債権各論）・金銭消費貸借等・消費寄託契約 | ・会社法 |
| （17:00終了） | （17:00終了） | （17:00終了） |
| 【３日目】 |
| 9:30121317 | 民法(物権)・物権変動・所有権 | （つづく）・農協取引約定書・不法行為・各種特別法 | （つづく）手形小切手法・振出、裏書・手形交換・電子記録債権法 |
| 民法(担保物権)・留置権・先取特権 | （つづく） | （つづく） |
| （17:00終了） | （17:00終了） | （17:00終了） |
| 【４日目】 |
| 9:30121316 | （つづく）・質権・抵当権 | 民法(親族)・親権（利益相反取引）・養子・婚姻 | （つづく）民事訴訟法民事執行法民事保全法等 |
| （つづく）・動産・債権譲渡担保・特殊担保（アンケート記入） | 民法（相続）・法定相続・代襲相続（アンケート記入） | 破産法民事再生法（アンケート記入） |
| （16:00終了） | （16:00終了） | （16:00終了） |

○ 募集人員

　　　定員　１６名

※　応募人数が大幅に定員を上回った場合は、受講をお断り・調整する場合がありますので、予めご承知おきください。

※　正式なご案内は、事務の都合上、3週間前頃の送付となります。

* 参加費用（予定）（消費税込）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 第１回 | 第２回 | 第３回 | 合計 |
| 受講料 | 108,960円（教材費込） | － | － | 108,960円 |
| 宿泊代 | － | － | － | － |
| 食事代 | － | － | － | － |
| 合計 | 108,960円 | － | － | 108,960円 |

* 受講端末

　　基本的には農林中央金庫が配付したiPad端末（「Webex」）から受講してください。配付されたiPad端末に空きがない、または所属団体に端末が配付されていない等の場合は、インターネットに接続できる自組織等のデバイスから研修受講することも可能（通信については受講者側の環境を利用）です。

　　受講端末のご調整が困難な方につきましては、弊社から受講セット（タブレット＋モバイルルーター）を有償でご案内することも可能です。個別のご案内となりますので、必要な方は弊社照会先にご連絡のうえ、貸与条件等をご確認ください。

* 申込みの方法

９月２５日（金）までに以下の方法でお申込みください。

|  |  |
| --- | --- |
| お申込み | 申込方法 |
| 信農連・１ＪＡ県ＪＡ | 「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。 |
| 農林中金本支店 | N-Styleより農林中金系統人材開発部へお申込みください。 |

《参考》使用予定テキスト（申込み受付後、事前送付）

○民法（全）（第２版）　　　　　　　　　　　　　 潮見 佳男　　著　（有斐閣）

〇基礎からわかる民事執行法・民事保全法（第２版） 和田 吉弘　　著　（弘文堂）

○倒産処理法入門 第５版　　　　　　　　　　　　　山本 和彦　　著　（有斐閣）

|  |
| --- |
| 《補足》「修了証」の交付について本研修に限り、全ての研修プログラムを受講した受講生の方に「修了証」を交付することとしております。 |

* その他留意事項

受講決定通知は、従来、郵送していましたが、今後はメールで送付させていただきます。

以上

【本件にかかる照会先】

株式会社 農林中金アカデミー　研修運営部　町田・伊藤・安達

　（電話　０３－３２１７－３４２５）